

マネジメントマインド・基礎研修

開催趣旨

中堅職員の方々は、上司と部下や後輩の方々のパイプ役として、またチームの要として活躍されることが期待されています。そこでこの研修では、マネジメントの基本の知識を学び、自らの力でどのような働き方をしなければいけないのかを考えぬいていただきます。その上で、後輩・部下の指導法や職場コミュニケーションのあり方など多面的に学びとっていただき、マネジメントのための力を養います。

*期待される効果

- ①マネジメントについての基本を学ぶ
- ②自分が果たすべき使命を理解する
- ③マネジメントを行うにあたっての具体的スキルを習得する

対象

勤続3年以上の大学職員

※上記の方を優先しますが、定員に余裕があればどなたでも参加していただけます。

開催日時

2010年9月2日(木) 9:45~17:15

会場

キャンパスプラザ京都 第二会議室(予定)

募集定員

16名(大学コンソーシアム京都加盟大学・短期大学優先/先着順)

※参加の可否は確定次第、ご連絡いたします。

※参加者が14名未満の場合は不開講となる場合がありますので、ご了承下さい。

参加費用

加盟大学・短期大学 10,300円

非加盟大学・短期大学 17,300円

※お支払方法等については、改めてご案内いたします。

※大学等の機関で参加費を負担される場合は各機関の窓口担当者様宛に、個人で参加費を負担される場合は、各個人様宛にご案内いたします。

申込方法

大学コンソーシアム京都ホームページの「大学職員共同研修プログラム」のページをご参照いただき、申込用紙をダウンロードの上、メール添付にてお申し込みください。
締切は2010年8月1日（日）です。

URL <http://www.consortium.or.jp/>

〔トップページ→教職員の方→大学職員共同研修プログラム〕

e-mail sd@consortium.or.jp

研修プログラム

- マネジメントに対する理解と、あなたに期待されること (講義)
 - * マネジメントとは
 - * 組織の定義と組織活動とは
 - * 権限と責任について
 - * マネジメントをするために必要とされる3つのスキル
- 中堅職員として果たすべきミッションは何か (グループワーク)
 - * KJ法の導入 (KJ法についての理解とその実施)
 - ・ブレインストーミングの実施 → カード作りと聞き合わせ
 - 分類 → チャート作りと発表 (共有化)
 - ・講評とまとめ
- ケーススタディにて、リーダーがとるべき行動学を学ぶ (ワークと講義)
～インシデントプロセス法にて～
 - (1) 問題発見と意見交換
 - (2) 「リーダーのとるべき行動」を意見交換し発表する
 - ※ここでの指導のポイント
 - ① 問題が発生した場合に何を優先すべきかを理解する
 - ② 後輩・部下への、配慮ある言動が求められることを確認する
 - ③ 情報不足が及ぼす人間関係のひずみの恐ろしさを確認する
- 後輩・部下育成の定石ポイントをおさえる (ワークと講義)
 - * 今の時代にどんな人材を育成すべきか
 - * 仕事の教え方と指示命令の与え方
 - * モチベーションアップとリレーションシップの手法
(誉め方、叱り方、やる気づくりについて)

講師派遣元

株式会社ウィズネス/WITNESS

〒604-8123 京都市中京区堺町通四条上ル八百屋町 555 澤栄ビル 301

TEL 075-257-2781

URL <http://www7a.biglobe.ne.jp/~witness/>